

# 五常

編集発行  
コミュニティ協議会  
広報委員会

人口  
7,504人  
世帯数  
2,975世帯  
平成26年3月現在

## 第11回防災フェスティバルを開催

### 地震に備えて真剣に訓練

いつ発生してもおかしくないと言われている南海トラフ地震などの災害時の対応力と、五常校区の地域の助け合いの力(共助)をアップする防災フェスティバルを平成26年3月2日(日)に開催しました。

震度6強の大地震が午前8時に発生したとの想定の下、自治会(管理組合)ごとに近くの公園などに集合した参加者は代表者の誘導に従い、避難経路を確認しながら、校区の第一次避難所である五常小学校へ避難しました。

運動場に集合した参加者は竹内市長等から激励を受け、枚方消防署や枚方市消防団の指導により、初期消火訓練、人命救助訓練、応急搬送訓練、救助用機材取扱い訓練に参加しました。

初期消火訓練では先ず大声で火事を知らせると共に119番通報を確実に依頼したうえで、水消火器での放水等



消火器は狙いを定めてレバーをギュッ

を体験し、人命救助訓練では心臓マッサージやAEDの使い方を楽しくやさ



振動6強を体験、想像以上の揺れです

しく説明していただきました。応急搬送訓練では毛布と物干し竿を使った担架の使い方、救助用機材取扱い訓練ではチェーンソーを使って角材を切断するなどの体験をしていただきました。また、今年は、起震車を配置し、震度6強の揺れを体感し、地震への備えの重要性を再確認して頂きました。

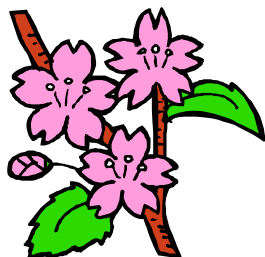
訓練終了後、参加者には非常食のアルファ化米と備蓄水を配布しました。雨上がりで、寒気もどおり、気温が10度を下回る寒さの中、熱意を持って指導や説明をしてくださった消防団等の皆様、熱心に訓練に参加していただいた皆様に感謝いたします。

### 桜まつりのご案内

平成26年4月6日(日)  
午前10時から午後3時まで  
(予定)

枚方市水道局妙見山配水池  
(通称・エントツ山)

配水池は水道の重要な施設であるため、衛生上の配慮から、ペットの入場は禁止させていただきます。



煙突は枚方市の戦争遺跡に指定されていることから、当日は枚方市人権政策室が主催する見学会(午前11時から午後3時)も開催されます。

# 校区の再開発 また一歩進む

## UR跡地の入札実施

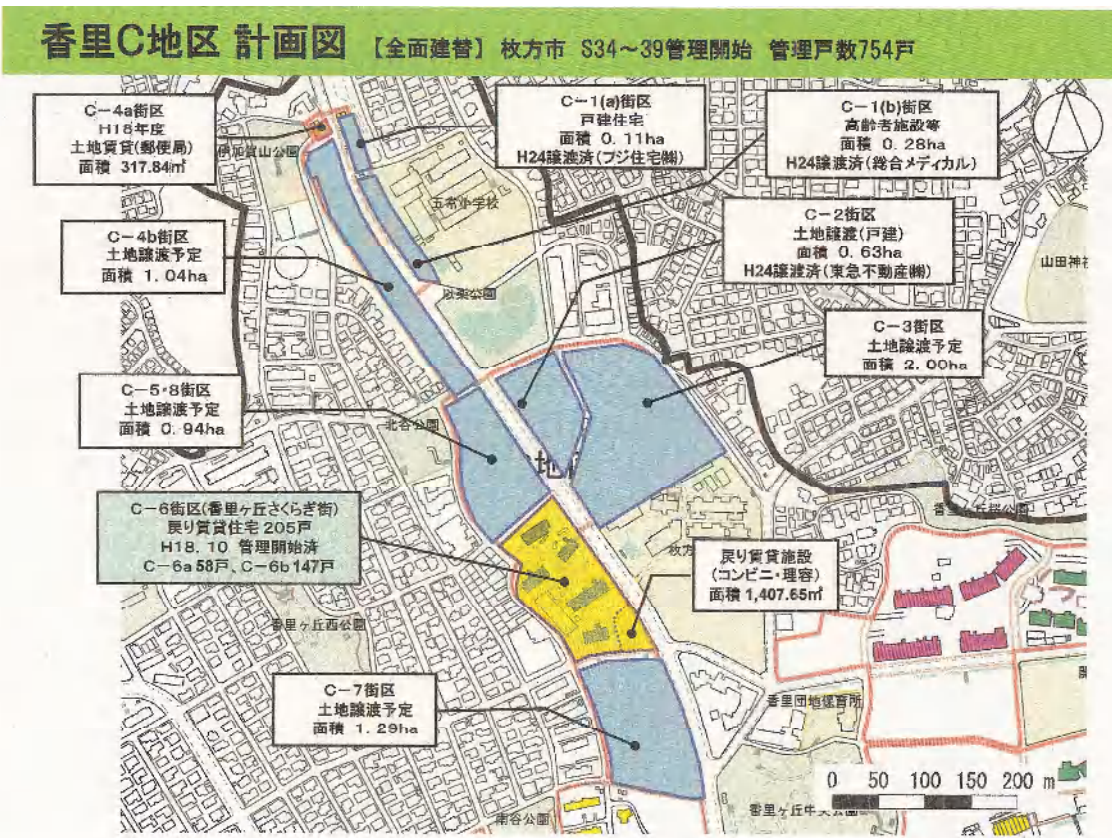
### ①C・5・8地区(5丁目バス停西/旧Cセンター跡地)

本年1月にUR都市機構はこの地区を、二次医療を担当する救急病院建設用地として譲渡するため、民間事業者の募集を行い、3月4日に入札書を開札しました。

近隣地区の総合病院が応札した模様ですが、3月10日現在、結果は発表されていません。

### ②その他の跡地3か所

C・3地区(四中北の高台など)、C・4b地区(大池配水池とバス道路との間の跡地)、C・7地区(レジデンス中央の向かいの高台)についても、戸建て住宅用地として、C・5・8地区と同時に土地譲渡募集手続きが行われました。UR都市機構は3地区4万3千3mを一体で公募したことから相当規模の大きな住宅開発事業となります。



UR都市機構提供

こちらにも、3月4日に入札書が開札されましたが、結果の公表は土地譲渡契約締結後になるとのことです。

## 工事等の進捗状況

### ①C・1b地区(サービ付高齢者住宅と診療所)

五常小学校西側の3階建てのサービ付高齢者住宅の建設工事ははじまり、パイルドライバーが建物の基礎杭を埋め込んでいます。3棟の診療所とともに、本年8月の完成を目指して工事が進められています(事業者は総合メディカル(株)、(株)紙合工務店)。工事期間中、バス通りの道路に3カ所の出入口、西門から道路への通路を横切る出入口(駐車場と工事現場との連絡通路)には、それぞれ誘導員を配置し、通学する児童などの安全には万全を期すこととなっています。

### ②(仮称)東中振宅地造成工事(斜面緑地宅地開発)

東中振1丁目から香里ヶ丘6丁目にかけての斜面緑地の宅地開発の事業者(株)サンエース、(株)フジタ道路)が地元自治会との話し合いを行っています。斜面地約2ヘクタールを93戸の戸建て住宅用地として造成する大掛かりな工事であり、周辺の道路交通にも影響



五常校区の快適スポット「公園緑地」(3)

伊加賀山公園(香里ヶ丘6丁目)

斜面樹林地がつながく

遊具スペースと休憩広場

香里ヶ丘5丁目郵便局横の児童広場と斜面の上にある大池配水池の横の休憩広場と、これらの間にある斜面緑地を合わせた一帯が面積約四千㎡の伊加賀山公園です。



斜面の上にある休憩広場

大池配水池横のオープンスペースにはベンチなどの休憩施設があり、散歩を楽しむ人が見られます。ここから約15m下にある児童公園スペースには



斜面の下にある遊び場

ブランコ、滑り台、シーソーが設置され、郵便局帰りと思われる親子連れの遊ぶ姿が見られます。この2カ所を結ぶ園路が斜面緑地に設けられ、周辺にはアカマツ、クロマツ、スギ、クスなどの10mを超す樹木が多数茂り、昔の香里丘陵を偲ぶことができます。伊加賀山公園は面積の約8割が緑地となつている自然の雰囲気を感じることができる公園です。しかし、周辺の公団住宅が撤去された後が空地となつていることから、昼間以外は、下部から斜面一帯の寂しい雰囲気が残念です。

五常公園(香里ヶ丘6丁目)

タイル園路と藤棚と遊具施設

五常小学校正門から北へ登る坂道の西側にある細長い公園で面積は約三千㎡です。小学校正門からすぐの公園入口から奥のオープンスペースに向けての園路は平成20年3月に改修工事が行われました。

公園北側には藤棚が設けられ、東の道路沿いには古木が連なっています。西側のバス通りから10m近く上方にある公園への斜面は階段状の花壇風に改修され草花が植えられています。

季節の花が楽しめる公園で、4月には正門前の桜が新一年生の入学を祝して満開に咲きます。



砂場とタイル園路、藤棚もあります

五常っ子見守り隊に参加を

五常っ子見守り隊は各自自治会(理事会)等の協力を得て、五常小学校の児童(五常っ子)の下校時の安全を見守る活動を行っています。依然として、児童をめぐる事件が続発しており、下校時の見守りは地域の安全安心のためにも重要な役割を担っています。

できるだけ、多くの皆様に参加していただき、見守りを維持・強化したいと考えています。

一人の活動は概ね一月に一回、原則として14時45分頃から16時15分頃(地点によって前後します)の1時間30分程度です。

通学路に児童を見守る大人がいる事で、子どもたちは安心して、犯罪の抑止にもつながります。子どもたちが安心して下校できる環境づくりのため、皆様の御理解と御協力をお願いいたします。(2月配布のビラを、参照願います)

連絡先:西田(852)8764